

2025年11月12日

都道府県建築士会長・事務局

日本建築士会連合会 まちづくり委員会、福利まちづくり部会 御中

(一社) 日本福祉のまちづくり学会
当事者参画とUD評価特別研究委員会 委員長
建築プロジェクトの当事者参画プラットフォーム事務局
高橋儀平

建築プロジェクトの当事者参画推進セミナー2025

協賛のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は日本福祉のまちづくり学会の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。日本福祉のまちづくり学会では、これまですべての人々が安心して暮らせるまちづくりをテーマに様々な分野の専門家や設計者、市民、当事者、行政との共同研究を行ってまいりました。

さて、この度 2025 年 12 月 23 (火) に建築プロジェクトの当事者参画プラットフォーム (TOJISHA-UD) のキックオフ・イベント「当事者参画推進セミナー2025」を開催する運びとなりました。

この企画は、2025 年 6 月、国土交通省が発出した「建築プロジェクトの当事者参画ガイドライン」の推進を目的に、だれもが等しく使いやすい公共空間のデザインを持続的に展開することを目的としています。市民、当事者、設計者、行政の方々が一堂に会して、より良い公共的建築物のデザインを考え、行動する場にしたいと思います。

つきましては、本セミナーおよびプラットフォーム構築の意図をご理解頂き、本事業への協賛についてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、セミナーの概要は下記のとおりです。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

一、 建築プロジェクトの当事者参画推進セミナー2025 の概要

開催趣旨

東京 2020 オリパラ大会の施設整備で本格化した当事者参画によるバリアフリー化の動きの中で、東京都福祉局は 2024 年 3 月「当事者参画で進めるユニバーサルデザインの施設づくり」を、国交省住宅局は 2025 年 6 月「建築プロジェクトの当事者参画のガイドライン」を発出しました。国交省は同時に 2030 年

度時点の都道府県・政令市等の公共特別特定建築物の設計段階での当事者参画を 100%とする目標を掲げました。

当事者参画を推進するために何より重要なのは、関わる人材（当事者、設計者、研究者、行政）の確保です。そこで、本セミナーでは、建築プロジェクトにおける当事者参画の意義と目的を理解し、全国の当事者参画を推進する人材確保・研修を目的としています。本セミナーを通して、私どもでは「建築プロジェクトの当事者参画プラットフォーム（TOJISHA-UD）」（日本建築士連合会、DPI 日本会議、日本視覚障害者連合、日本福祉のまちづくり学会）を構築し、当事者参画に関わる全国各地の皆さんからの相談事業を展開する予定です。

だれもが利用しやすい建築物の設計を推進していくために、ご関心のある皆様のご参加を希望します。

主催：日本福祉のまちづくり学会当事者参画と UD 評価特別研究委員会

共催：日本建築士会連合会、東京建築士会、DPI 日本会議、日本視覚障害者団体連合

後援：国交省、文科省、東京都（予定）

期日：2025 年 12 月 23 日（火）13：30～16：30

会場：ZOOM ウェビナー、

（会場 50 名）東京都中央区日本橋富沢町 11-1 富沢町 111 ビル 5 階東京建築士会

セミナー内容

13：30 開会 総合司会：菅原麻衣子（日本福祉のまちづくり学会）

挨拶：杉野友香（国交省住宅局建築指導課）

小野田吉純（日本建築士会連合会）

1. 開催趣旨と当事者参画プラットフォーム（TOJISHA-UD）構想

高橋儀平（日本福祉のまちづくり学会当事者参画と UD 評価特別研究委員会）

2. 当事者参画への期待と意義

①佐藤 聡（DPI 日本会議）

②渡部安世（全日本難聴者・中途失聴者団体連合会）

③三宅 隆（日本視覚障害者団体連合）

④川口孝男（日本建築士会連合会福祉まちづくり部会）

3. 解説：国交省「建築プロジェクトの当事者参画ガイドライン」 杉野友香（国交省）

〈休憩〉15 分

4. 当事者参画設計好事例から学ぶ

・当事者が経験した当事者参画

①工藤登志子（DPI 日本会議）

②逢坂忠（日本視覚障害者団体連合）

・設計者が経験した当事者参画

③石井隆司（愛知県建築士会）、松橋雅子（秋田県建築士会）

④高橋秀道（日建設計）

・新庁舎建設で実現した当事者参画

⑤坪井正幸（水戸市役所）

⑥小川侑太（府中市役所）

5. 討論と事前質問への回答（15分）

進行：高橋儀平

16：25 閉会挨拶・お知らせ 佐藤克志・菅原麻衣子（日本福祉のまちづくり学会）

16：30 閉会

情報保障：字幕＋手話通訳配信

CPD 認定希望者：申込時に CPD 番号と名前を記載して下さい。また、当日ご参加いただく際は、Zoom の表示名を CPD 番号+名前に変更しご参加ください。（3 単位（予定））

参加費（資料代として）：主催・共催団体会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生 1,000 円、資料は事前にメール配信します。

申込先：https://eventregist.com/e/TOJISHA-UD_2025、申込締切：12 月 15 日（火）

〔セミナー問い合わせ〕 tojisha.semi@gmail.com

〔ご案内〕当事者参画プラットフォーム「TOJISHA-UD」へのご相談は下記までお願いします。
tojisha.ud@gmail.com

二、 協賛の内容

1. 協賛金額 一口 5 万円、何口でも結構です。協賛金はセミナー配布資料、当事者参画研修資料の作成、事務経費等今後の活動に有効に使用させていただきます。
尚、協賛団体に置かれましては、当日の開催プログラム、今後の配布資料等にお名前・ロゴを掲載させていただきたいと思いますので、恐れ入りますが、第 1 次お申し込みの締め切りを 2025 年 12 月 10 日とさせていただきます。

（申し込みフォームを同時送信）

2. 協賛金申込先 日本福祉のまちづくり学会当事者参画と UD 評価特別委員会事務局
tojisha.ud@gmail.com（永元）

3. 協賛金振込先：口座名義 日本福祉のまちづくり学会
<郵便局> 口座番号 00100-1-369462
<他金融機関からゆうちょ銀行への振込口座>
店名 : 〇一九（ゼロイチキュウ）
店番 : 019
番号 : 当座 0369462